

市制施行 50 周年記念事業

初の高校生 議会を開催 「わたしがつなく、戸田の未来。」



主な議案

主な議案

一般質問

一般質問

委員会視察レポート

委員会視察レポート

特集・高校生議会

特集・高校生議会

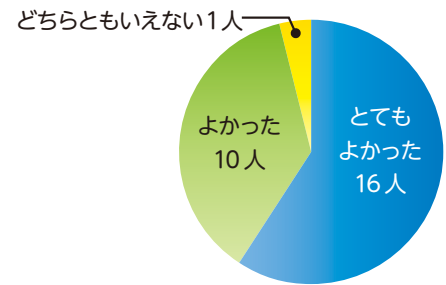
委員会年間活動成果

委員会年間活動成果

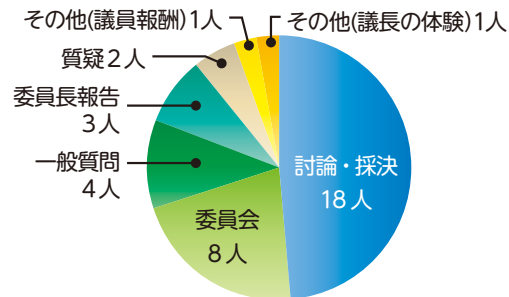
アンケート集計結果

【参加者数 30 人 アンケート回答数 27 人】

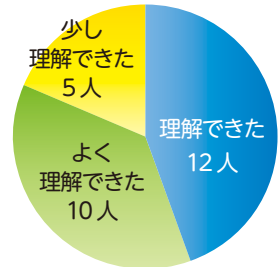
1. 高校生議会に参加した印象



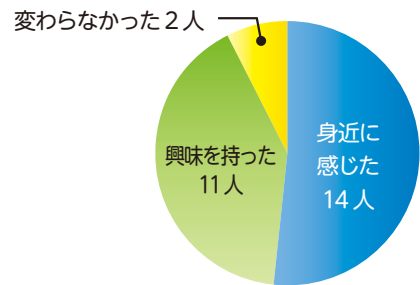
2. 高校生議会の内容で印象に残ったもの(複数回答可)



3. 模擬議会を体験して、議会の仕組みや役割についての理解は変わったか。



4. 議会についての印象は変わったか。



▲スマートフォン使用規制条例を審査

市民生活委員会

やまがたけいすけ
山形圭祐さん 戸田翔陽高校

高校生議会に参加する前の議会のイメージは、なかなか悪いものでした。ちゃんと仕事してないじゃん、何をしているのと、ずっと思っていました。今回、議会に参加させていただき、悪いイメージがなくなりました。議員さんたちのカッコイイ仕事ぶりが見られて、良かったです。

一般質問



しおみまゆ
塩見真悠さん 戸田翔陽高校

【問】高齢化への取り組みは。

【答】高齢者関連施設は着実に増えているが、全国的には、看護や介護が必要な高齢者が、住み慣れた地域で幸せに暮らし続けることができるまちづくりが求められている。高齢者が住みやすいと実感できるまちとなるよう、取り組みを進めていく。



はら たえこ
原 妙子さん 南稜高校

【問】南稜高校前交差点の歩道幅を広げ、歩行者や自転車が信号待ちできるスペースを確保できないか。

【答】道路側については、交差点に隣接する道路を通行する車両が円滑に通行できるよう整備する必要があり、また、民地側に信号待ちスペースを確保する改良を行うにも用地買収を伴うこととなり、対応は難しい状況にある。



かなつな
金網ななみさん 南稜高校 (議長役)

今までテレビでしか見たことのない議会を、私たち高校生が自ら討論することによって、政治への関心を持ち、また、身近に感じることができました。そして第1回高校生議会で、重大な役目である議長を務めさせていただき、とても貴重な経験ができました。これまでの堅いイメージはなくなり、議員の皆さんが温かく見守っていただき、また、サポートしてくれたので、成功できたものだと思います。そして、自分が否決か可決かの一票を持っているということが、何より政治を一番身近に感じられました。ありがとうございました。

こばやしゆうま
小林優麻さん 戸田翔陽高校

今回は、議会というめったに行けないところに、高校生議会という形で参加できて、とても貴重な体験をすることができて、本当に良かったです。普段は関わることがない議員さんが、とても身近な存在に感じることができました。今回は本当にありがとうございました。

総務委員会



▲投票義務化条例を審査

文教・建設委員会



▲授業オンライン化条例を審査

そめやるい
染谷留衣さん 南稜高校

私は戸田市民ではありませんが、高校生議会に参加させていただいて、議員の皆様方と、普段できないような話し合いができたので、このような体験ができて、本当に良かったと思っています。今回、学んだことを、学校生活や普段の生活にも生かして、積極的に意見が言える人になりたいです。

健康福祉委員会



◀健康診断受診条例を審査

10月30日に、戸田翔陽高校と南稜高校の生徒30人が参加し、市制施行50周年記念事業の一環として、戸田市議会主催による「高校生議会」を開催いたしました。戸田市議会定例会と全く同じ流れで**架空の議案を審議し**、4常任委員会に分かれて審査するなど、議員の仕事を経験しました。市長・部長等の執行部役は、戸田市議会議員が務めました。また、2人の高校生議員が一般質問を行いました。

※戸田市議会定例会の流れ……本会議開会⇒議案(説明⇒質疑⇒委員会付託)⇒一般質問⇒休憩⇒4常任委員会(議案審査)⇒本会議再開⇒議案(委員長報告⇒討論⇒採決)⇒閉会(とだ議会だよりNo.191「議会を知つ toco」参照)